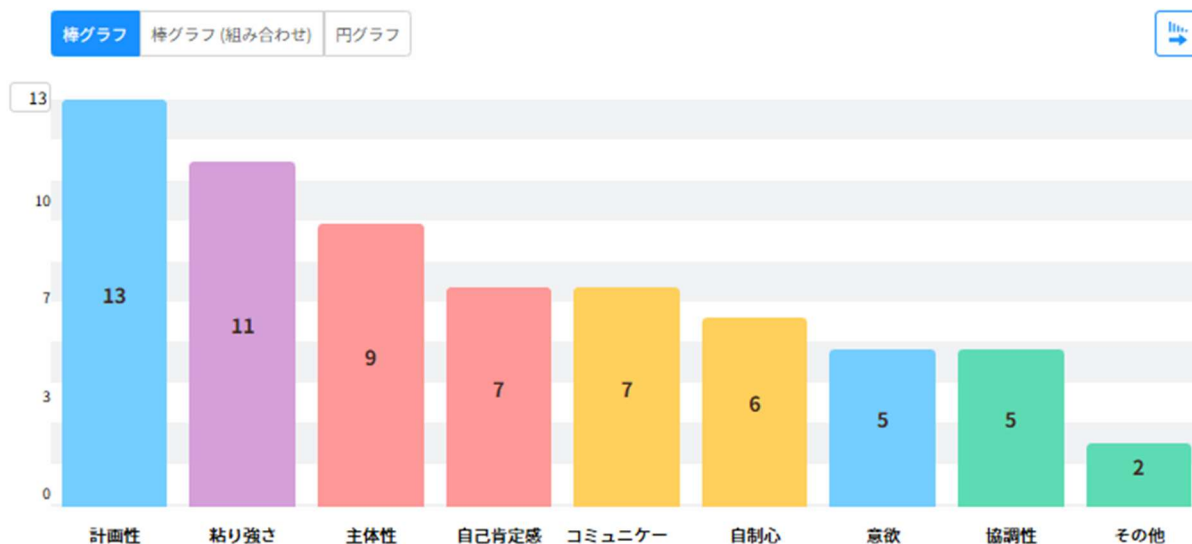


「生徒の非認知能力の育成」 ー生徒が『主語』の主体的な活動を通してー

令和8年7月 No.3
校長 川中子 登志雄
研究主任

1. 6月に高めたかった非認知能力とは・・・。(任意で回答21名回答 少ないですね・・・。)

Q2 今月高めたい能力はどれですか。



6月には、定期考査が行った関係で、「計画性」・「粘り強さ」という非認知能力を育てたいと答えた生徒が多かったようです。また、本校の副題にもある“主体性”＝自ら考え行動し、その結果に責任をもつことについても高めたいと思っている生徒が多かったです。No.2の研究だよりを読んで回答した人は、21名しかいませんでした。その21名は、きっと非認知能力について考えることができたと思います。考えたことを行動に移してみてください。読んでいない人は、まずは読んで、アンケートに答えてみましょう。

生徒のコメントを紹介します。

(非認知能力をどのような場面でどのように高めていきますか)

- 授業中でのグループワークの時などに協調性や主体性、コミュニケーション能力を高めたいと思いました。
- 粘り強さは部活で、それ以外は家と学校です。
- テスト、7月までの行事でサボる回数や逃げる回数を少なくしていきたい。
- いっぱい考える。どんな時でも諦めないで頑張りたい。
- 自分のいいところを見つけてポジティブに考えたい。
- 授業中の発言をもっと頑張っていく。
- 自分の調子を整える。いつも冴えている状態にしたいから落ち着いて自分で調子を作る。
- 勉強をする上で放って置かず常に整理して、計画性や動画視聴などを我慢する自制心を高める。そうすれば、自己肯定感も上げる事ができる。

2. 0秒思考をやってみて・・・

前期は、テーマを一律で決めており、開始2分前に配信しています。今まで行ったテーマは、「運動会」「春・夏」「学び」「趣味・部活」です。自分の思考を可視化する方法を身に付けたり、自分との対話を通して、非認知能力の向上を図ったりしています。

生徒のコメントを紹介します。(0秒思考をやってみて、思うこと(成果や課題)について)

- 自分の思ったことを言葉にする事が少し得意になったし、言葉にすると今自分がなにをしたいかや、何をすべきなのか理解する事ができました！0秒思考をやっていくうちに、作文や文章を書く能力が上がったような気がしています！
- 指が止まることがあったり、途中何を書けばいいかわからなくなったりします。
- モヤが晴れて気分が良いし、とても楽しいです。
- 人の目を気にせず思ったことを自由に描けるから心の整理になった。人に見られると考えるとかけないことや言いたくないことが心に秘めておかなきゃいけないけれど、自分にしか知られたくない実は思っていることも書くことができて気持ちが楽になる。
- 最近自分のことに忙しすぎて自分のことにしか集中できていない気がするので周りの状況も少しずつ把握して自分のことに集中したいなと思った。
- 時間が少し短いかも知れません。
- おもったことをすぐに描きだすと頭の中が？に変わってまた違うことを考えてしまうということがわかった。
- 自分の気持ちを整理しやすくなった。また整理した事でどうすればいいかが明確になって行動しやすくなった。
- 自分が思っていることを書けると楽しい。

3. 保護者のみなさまへ(学校と家庭が同じ方向を向くことで、生徒の力は大きく伸びます。)

研究だよりNo.3までの発行となりました。No.1～3の便りを使って、非認知能力について改めて、お子さんと考えてみてはいかがでしょうか。(下の図は、生成AI作成によるもの)

